

# 環境だより



清掃課 ☎57・4100

知らず知らずに伸びる、庭の雑草や垣根の枝。特に夏場になると、ちよつと目を離しているとおつと言う間に伸びてしまいますよね。今年の夏も面倒くさいと思いつつながらも草刈りガマや枝切りばさみを手でされた方も多いのではないのでしょうか。刈った草や切った枝などは、家庭でもかなりの量が出ますが、蒲郡市全体となると、その量は膨大で、昨年1年の間にごみとして市に持ち込まれた草木は千321トンもありました。

数年前までは、この草木ごみのほとんどは細かく破碎してからクリーンセンターに運

## 堆肥を作っています



び込み、焼却処分をしていますが、これではせっかくな草木が吸収してくれた二酸化炭素を再び大気中に放出することになってしまいう上に、焼却炉にも悪影響を及ぼすことになってしまいます。

そこで、現在クリーンセンターでは、ごみとして燃やす量を少しでも減らすために、草木ごみを使って堆肥を作っています。長期間熟成を重ねた使いやすい堆肥で、今では、ほ場整備後の土壌改良を中心に、多くの方にご利用いただいています。

この堆肥は、一色不燃物最終処分場にて無料でお譲りしています。家庭菜園やガーデニングに、ぜひ、ご利用ください。詳しくは、清掃課へお問い合わせください。

# 光を觀よう



市立交流観光  
がまごおり  
観光交流市シンボルマーク

商工観光課 ☎66・1120

一般的によく言われる観光の人気ベスト3は「温泉」「自然」「食」です。蒲郡には4つの温泉郷があり、海と山の自然景観も十分にありますが、蒲郡に来たらぜひこれを食べて欲しいという食べ物となると、意見はさまざまに分かれるところではないでしょうか。もちろん、アサリ、メヒカリ、ニギスなどの三河湾の魚介類やえびせんべいなども魅力的ですが、忘れてはならないのはやはり「みかん」でしょう。

出荷高が日本一の温室みかんを始め、蒲郡のみかんは地域の特産品として誇れるものです。三方を山に囲まれ、海からは暖かな潮風が吹く温暖な気候の蒲郡だからこそ、甘

## 「食」の魅力を売る



くておいしいみかんができるのです。

そこで、地域の名物として何か売り出せないかと地元菓子職人さんとJA蒲郡市が協力して生まれたのが、蒲郡みかんを使ったお菓子たちです。今回新しく生まれたみかんのお菓子のように、「蒲郡に行ったらこれを食べたい」といった食の名産品をどんどん生み出していきたいものです。

まずは皆さん、地域の力で誕生した「蒲郡みかんスイーツ」を召し上がってみてはいかがでしょうか。詳しくは、蒲郡市観光協会ホームページ (<http://www.kankou.city-ga-magorai.aichi.jp/navi/tokusan/nikan.html>) をご覧ください。